

丹波篠山市教育大綱 (素案)

適用期間：令和 5～8 年度



理念

一しあわせ多き
ふるさと丹波篠山を担う一

重点 7 項目

この大綱は、丹波篠山市が取り組む教育施策の基本方針を示したものです。

重点施策として、以下の 7 項目を掲げます。

1. ふるさと教育
2. 子ども・子育て支援の充実
3. 地域とともにある学校
4. 学力の確立と向上
5. スポーツに親しむ
6. 丹波篠山ならではの文化を育む
7. あいさつの励行

令和 5 年 ●● 月 ●● 日

丹 波 篠 山 市

1. ふるさと教育

(1) 丹波篠山ほど良いところはない……日本遺産のまち、農の都

ふるさとを大切にする教育、ふるさとを誇りに思い、自らが当事者意識を持って主体的にふるさとを担うことの大切さを実感できる教育が必要です。

丹波篠山市は日本遺産のまちであり、農都、きれいなまち並み、自然や文化など全国に誇り得るものがたくさんあります。

ふるさと丹波篠山の良さを学ぶ機会をつくり、丹波篠山ほど良いところはない、丹波篠山が大好きだ、丹波篠山で住みたい、という気持ちを育てる「丹波篠山学」（丹波篠山を学ぶ授業）を行います。また、地域のお祭りなど行事への参加と人々とのふれあい、市内の良い所めぐり、農業体験、丹波篠山の食をいかした学校給食、自然とのふれあいなどを通じ、子どもたちが将来に渡り幸せな生活ができるよう、目標意識・意欲・関心等の能力を育成します。

(2) 丹波篠山の食材をいかした学校給食……日本一おいしい給食

丹波篠山市には、黒大豆や山の芋、お茶、お米、牛肉、旬の野菜など、豊かな風土に培われた素晴らしい食材が数多くあり、学校給食では地元食材を積極的に献立に取り入れています。また、生き物や自然環境にやさしい栽培方法で作られた「農都のめぐみ米」やオーガニックヴィレッジ宣言をした地元産の有機栽培野菜の活用を通して、子どもたちに地元農業や食材、自然環境への関心や生産者への感謝の気持ち等を育成します。

(3) 自然とふれあう教育……学校にヒーローをつくろう

丹波篠山市には、山、川、田などの自然環境が豊かで、そこに生きる動植物も豊富ですが、体験の機会が少なくなったことに加え、遊びの多様化などもあり、子どもたちは昔のような自然と触れあう体験が乏しくなっています。しかし、丹波篠山の将来を担う子どもたちにこそ、魚採り、虫採りといった自然と触れあう体験を通して、ふるさとへの愛着を育むとともに、自己肯定感や道徳観・正義感など、将来を豊かに生きるための非認知能力を育成する機会が必要です。

そこで、学校ごとに、オオムラサキ、オオサンショウウオ、モリアオガエル、オヤニラミ、サギソウなど、地域の特色ある動物や植物（ヒーロー）、自然に触れながら学び、育てることで、命の大切さ、思いやりの心、生きる力を育むとともに、ふるさとを愛する気持ちを高めます。

また、幼児期のどんぐり拾い、丹波篠山産材を使った施設や玩具などに触れる環境づくりを進め、学校教育の中で、子どもたちが「木の香りやぬくもり」を身近に実感できる「木育」を推進します。

2. 子ども・子育て支援の充実

(1) 就学前の保育環境の整備……子育てするなら丹波篠山

乳幼児期における教育は、子どもたちの生涯にわたる人格形成と基礎を培うための重要なものです。

社会情勢と地域の実情を把握しながら保育環境の整備を進めます。また、子育て世代を支援するため、情報発信を充実させるとともに様々な施設や機会を通じて、保護者同士や地域等が「つながる」場を提供します。

(2) 早寝・早起き、朝ごはん

丹波篠山市では、「ふた葉プロジェクト～ぐっすり眠って、たのしく食べて、たっぷり遊ぼう～」として、家庭と一体となった乳幼児期からの生活習慣づくりに力を注いでいます。「早寝・早起き、朝ごはん」といった基本的な生活習慣づくりに努めます。

3. 地域とともにある学校

(1) コミュニティ・スクール……市民みんなが学校づくり

丹波篠山市では、新しい学校づくりに向け、「コミュニティ・スクール」の充実に取り組んでいます。「地域とともにある学校づくり」「学校は市民みんなのもの」という意識を持ち、教員だけでなく、市民、保護者、地域住民が一体となって学校運営に参画しています。また、コミュニティ・スクールをすべての園にも導入していきます。

(2) 高齢者とともに学ぶ……おじいちゃん・おばあちゃんも学校へ

丹波篠山市でも、3世代同居の家庭が少なくなり、家の中で、おじいちゃん・おばあちゃんと関わる機会は減少しています。

学校を新たな生涯学習の場とし、高齢者の持つ知恵や技術や仕事経験などを活かし高齢者大学を学校で行うことや、子どもたち（小学生など）と高齢者が同じ校舎で学ぶ「オープン講座」の開催など、子どもたちの多様な価値観を育み学習意欲をさらに高めます。

4. 学力の確立と向上

(1) 読み、書き、計算、自己表現……誰一人取り残さない

劇的に変化する社会において、子どもたちが豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の作り手となることができるよう、確かな学力を高めます。「読み、書き、計算」などの基礎的・基本的な学力にとともに、思考力や判断力、協調性等を育

成します。その上で、“自己表現”する力を育み、自分の考えを伝え、人とつながる中で学びを深める学級づくり・授業づくりに引き続き取り組みます。

(2) 市内高等学校との連携……丹波篠山で高校まで安心

丹波篠山市には、特色のある県立高等学校があり、子どもたちの将来を考える上で、市内に魅力ある高等学校があることは重要です。中学校や高等学校と連携し、生徒一人一人の個性を伸ばし、生きる力を育む教育の実現に取り組みます。

5. スポーツに親しむ

市民誰もが子どもの頃からスポーツに親しみ、体力をつけ、丈夫な体をつくることは、生涯にわたり心身ともに健やかで幸せな生活を送るうえで大切です。学校での部活動や市民のスポーツ活動の環境と機会を充実させます。

6. 丹波篠山ならではの文化を育む

(1) 歴史文化の継承

丹波篠山市に住むことの良さが感じられるよう、史跡や地域の祭礼などの豊かな歴史文化を守り伝えます。

(2) 新たな文化の創造

市民が行う芸術・文化活動を支援し新たな文化を創造することで、丹波篠山の魅力を高め丹波篠山が誇る文化力の向上に取り組みます。

7. あいさつの励行

丹波篠山市では、人権意識やコミュニケーションを高めるため、市民全体でのあいさつ運動に取り組んでいます。地域や学校での「おはよう」「こんにちは」などの飛び交う元気な声が、子どもたちの温かい心や郷土愛を育んでいます。この取り組みを継続することで、市民意識の向上とまちの活性化につなげます。

丹波篠山市教育大綱

発行 丹波篠山市
問い合わせ 丹波篠山市教育委員会事務局教育総務課 TEL 079-552-5709
